

3歳から毎日漢字を一字ずつ覚えていくとしましょう。一日一字です。

小学校に上がるまでに3年間ありますから、ほぼ1000字の漢字が覚えられることとなりますが、これは小学校卒業までに学習する漢字に匹敵します。つまり小学校に入学する時には、小学校で学ぶ漢字がすべてわかって、小学生向けの本は読めることとなります。

子どもの知能を伸ばすには、読書力をつけることが必須です。就学前から本を読んでわかるという状態にしておけば、教科書の理解力も高まるわけで、その後の学校での学習にもとても効果的でしょう。

小学校に入学して、理科でも社会科でも、教科書がスラスラ読めるのです。自分で辞書を引いて調べることもできるのです。読めるから面白くなって、ますます読書力が増していくのです。

一日に一字で、すべて覚えられます。幼児期の子どもでも、一日一字ならば無理ではありません。一日一つずつ字を覚えていくのは、むしろ楽しいことでしょう。諺にもありますように、「石の上にも三年」です。子どもの重荷にならないペースで気長にかまえて始めましょう。